



No. 64009-60 【6000k】 / No. 64009-30 【3000k】

LEDマルチリフレクターヘッドライトkit

取扱説明書

HONDA '18～ クロスカブ 50 (2BH-AA06)専用

PH7タイプバルブ 12v 20w/20w (Hi/Lo)

PH7は（株）M&Hマツシマの商品名です。【PH】は（株）M&Hマツシマの登録商標です。

警告

- 取付けは取扱説明書に沿って正しく取付けてください。取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 取付け前に必ずバッテリーのマイナス側のターミナルコードを外して、キーOFFである事を確認してください。
- LEDチップは触れたり汚さないでください。汚れの付着は熱溜まりによるLEDチップの焦げの原因となります。
- 本製品は精密機器ですので取扱いには充分ご注意ください。落としたり、配線を無理に引っ張ったりしないでください。誤った取扱いは故障の原因となったり、怪我や火傷、人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。またスパークや絶縁不良、ショートにより本製品の故障や車両火災の原因となりますので充分ご注意ください。
- **本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。**分解・改造した製品の保証は受けられません。
- 点灯中のヘッドライト内のLED発光を直視しないでください。視覚障害の原因となります。
- 点灯中や消灯直後にレンズに水をかけないでください。急な温度変化でレンズやLEDバルブの破損の原因となります。また、LEDバルブ本体と後方のファン取付けステー、コントローラーユニットは高温になりますので触らないでください。

注意

- 本製品は、HONDA クロスカブ50 ('18～) 専用です。**※'18～クロスカブ110やその他、適合車種以外には取り付け出来ません。**
- 本製品はオートバイ専用となっておりますので四輪自動車への使用はできません。四輪車用は別製品で販売しております。
- 紙や布で覆ったり燃えやすい物の近くで点灯させないでください。火災や異常加熱を引き起こす恐れがあります。また、可燃スプレー、シンナー等燃えやすい物や引火する危険のある物の近くでは点灯しないでください。
- 点灯した状態でのヘッドライトへの取付けは行わないでください。故障や火傷の原因となります。
- 本製品は生活防水ですが完全防水ではありません。コントローラーユニットから出ているカプラーはビニールテープや自己融着テープなどを巻くかコーキング剤などで防水処理をしてください。必要以上に水で濡らす事は避けてください。
- 高圧洗浄機による洗車を行う際は本製品に直接高圧洗浄が当たらないようにしてください。
- LEDバルブやコントローラーユニットを落としたり、強い衝撃を与えるなどしないでください。破損や性能の低下、寿命を縮めるだけでなく、ケガの原因にもなります。
- **LEDバルブの組み付けには、この  グリス マークで示した箇所に必ず付属の導熱用グリスを塗ってください。**
- 防水ファンを覆い隠さないでください。ファン後方には吸い出した空気が流れる十分なスペースを確保してください。
- ネジ部の緩み防止にネジロックをご使用ください。また定期的な増締めを行ってください。
- 取付けは専門知識と技術が必要です。熟練したメカニックのいる指定整備工場などで行ってください。
- ご使用前に必ず光軸の調整を行ってください。対向車の視界の妨げになり、交通事故を誘発する恐れがあります。詳しくは道路運送車両の保安基準を参照ください。
- 本製品の取付けをした事により車両製造メーカーの保証が受けられない場合があります。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。また、修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 取付け作業中または使用中に少しでも異常を感じたら、ご購入の販売店または当社サービス課までお問い合わせください。

製品の主な特長・仕様

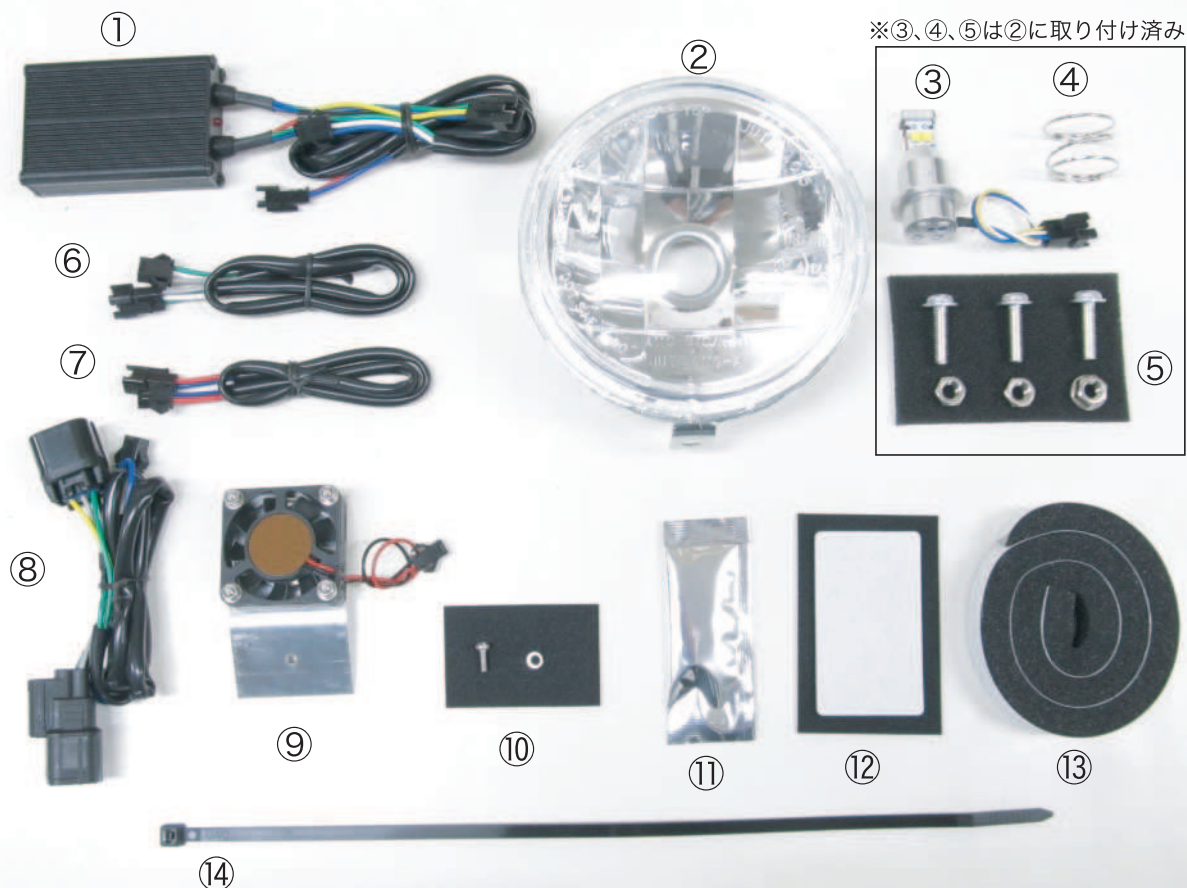
- **ノーマルLEDよりも明るい！**
ノーマルのLEDヘッドライトと比較してLoビーム時の光軸測定のカンデラ値で比較すると5倍以上の明るさです。
- **省電力設計！**
消費電力はHi 20w / Lo 20wです。ノーマルLEDのロービーム&ポジションランプ点灯時10w、ハイビーム点灯時15wですが、本製品20wの消費電力でもアイドリング時の発電量が高いのでバッテリー上がりの心配がありません。
- **信頼のCREE社製LED採用！**
発光体には耐久性、信頼性の高いCREE社製XLamp XP-L LEDsを使用しています。
- **Hi/Lo切り替え！**
Hiビーム、Loビームにそれぞれ2個のLEDを配置してHi/Lo切り替えが可能です。
- **いきなり明るい素早い点灯！**
HIDと違い電源投入直後からフルパワー点灯します。またHIDのように徐々に発光色が変化する事はありません。
- **防水冷却ファン採用！安心の冷却システムで常に明るい！**
LEDで発生する熱をロスなくアルミ放熱板に伝えて防水冷却ファンで冷却する事で長時間連続点灯しても熱の影響を受ける事無くフルパワーで明るい光が持続します。

仕様

- 定格電圧…DC12v ● 消費電力…20W(Hiビーム) / 20w(Loビーム) ● 色温度…6000/3000k
- 使用LED…CREE社製 XLamp XP-L LEDs

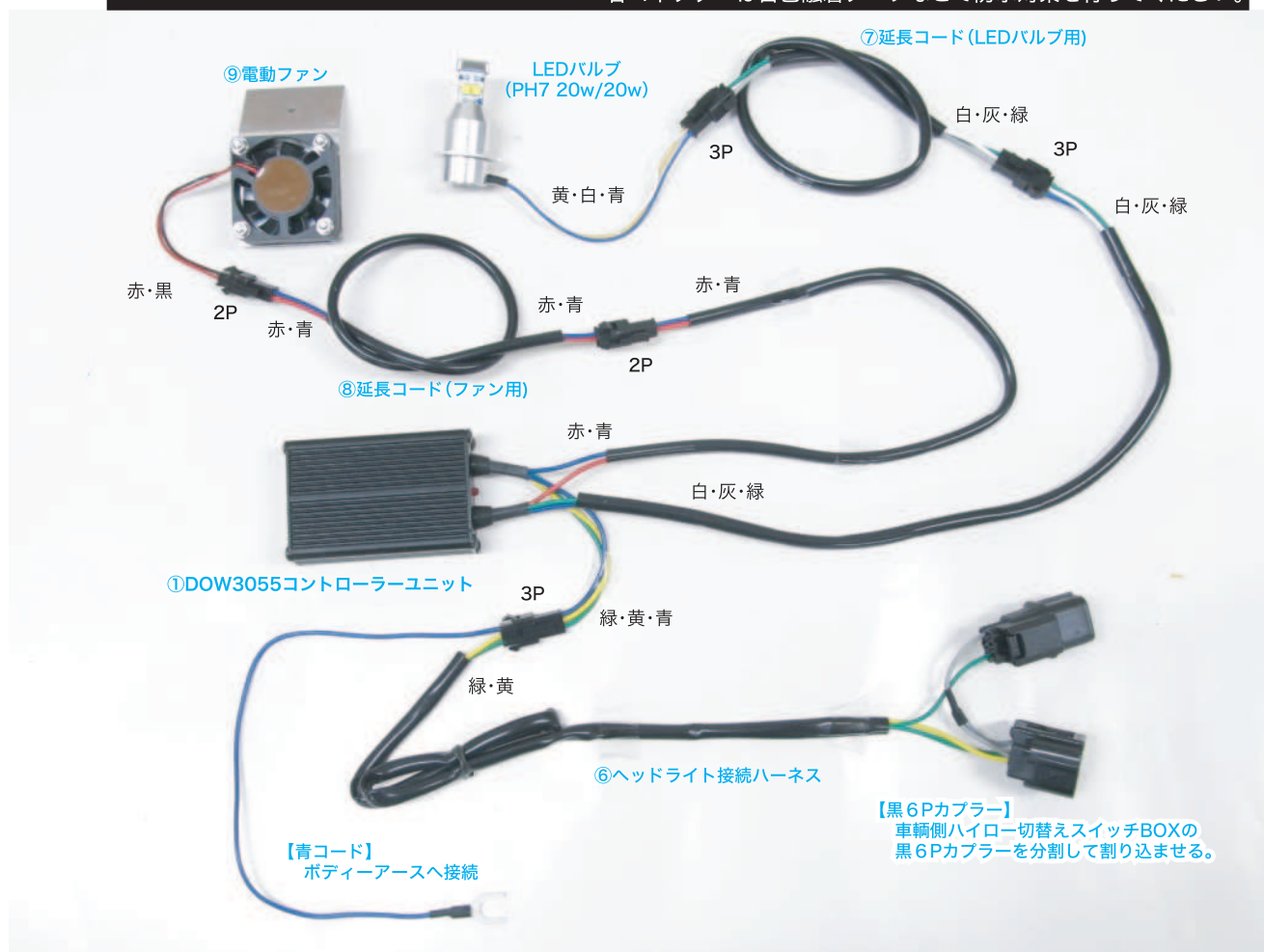
構成部品

- ①コントローラーユニット(20/20w用) DOW-3055 × 1 ②ヘッドライトレンズユニット × 1
- ③LEDバルブ(PH7タイプ) × 1 ④スプリング × 1
- ⑤M6x20ネジ&M6ナット × 各3 (ナット3個のうち1個はセレート付き) ⑥延長コード(LEDバルブ用) × 1
- ⑦延長コード(ファン用) × 1 ⑧ヘッドライト接続ハーネス × 1 ⑨電動ファンユニット × 1
- ⑩M3x8ネジ&M3スプリングワッシャー × 各1 ⑪導熱用グリス × 1 ⑫コントローラー用両面テープ × 1
- ⑬スポンジテープ50cm ⑭結束バンド L=300mm × 1



配線接続図

各コネクタは自己融着テープなどで防水対策を行ってください。



※コントローラーはロットによって配線の出る向きが異なる場合がありますが、配線図の配線色を優先して接続してください。

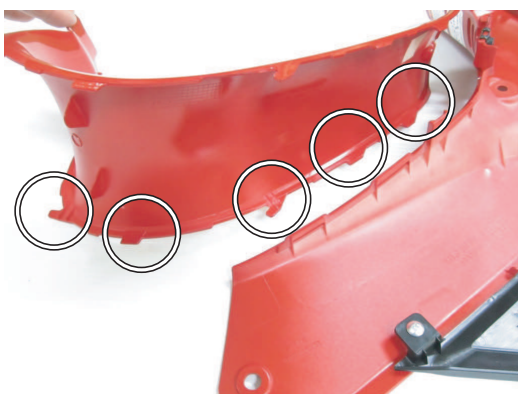
取付け前の準備 ～外装類の取り外し～



①画像の様に外装カバー類を取り外します。



②レッグシールドは左右連結しているツメが3か所あります。分割時に折らない様にご注意ください。



③中央カバーと左右カバーの接続部のツメを折らない様に注意してください。



④画像の○で示したネジを外して上部メーターカバーを取り外します。

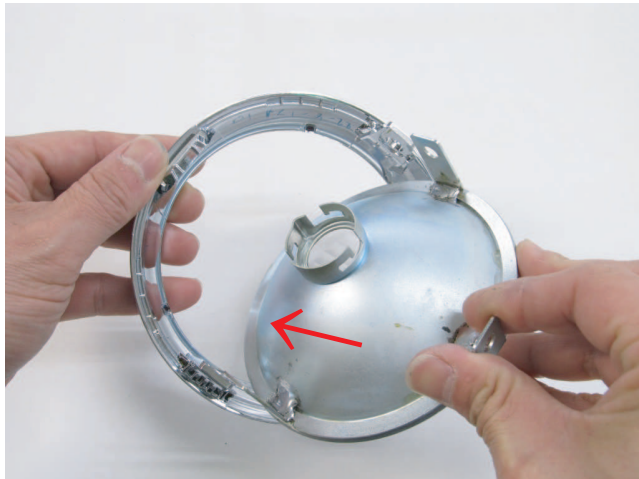


⑤メーターケーブルをフロントホイールから一旦外しておきます。



⑥ヘッドライトを外します。ハーネスカプラーはキーシリンダー下にあります。

ヘッドライトの組み換え、ファンの取付け方法



・ノーマルヘッドライトとリムを分割します。
※ノーマルのネジは使いません。

・本製品のヘッドライトをリムに装着します。

リムへ装着する際のコツ

・左の画像の様に本製品のヘッドライトをリムの下から斜めに傾けながら挿入します。

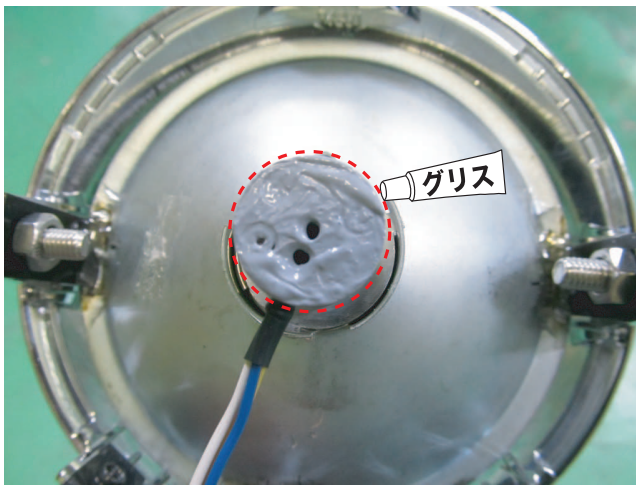
・ヘッドライトを起こしながらリムの上側へスライドさせます。



・左の画像のa,b,cの3か所をM6x20ネジとナットで固定します。

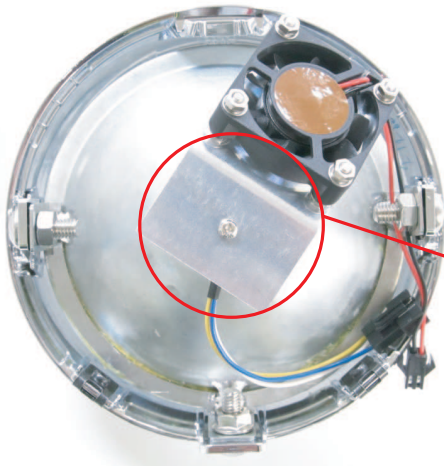
※Cの場所のナットはセレート付きです。

※後で光軸調整を行いますので、仮締めにしておきます。



・本製品は効率の良い放熱効果を得る為に、左の画像の **グリス** で示したLEDバルブの後部に必ずシリコングリスを塗布します。

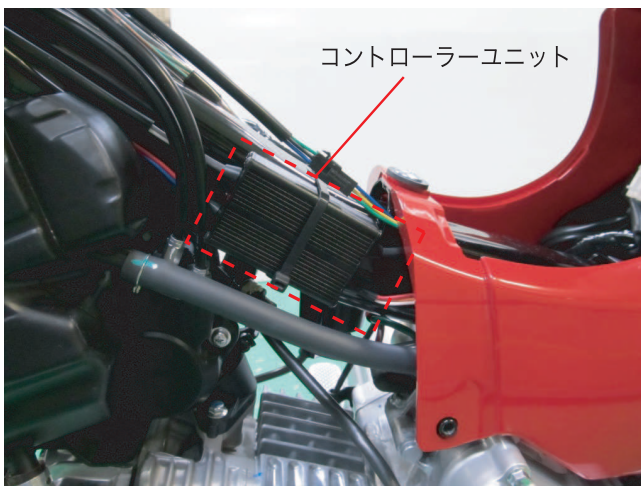
※シリコングリスが塗られていない状態での点灯は破損や寿命を短くする事になります。



- ・M3x8ビスにスプリングワッシャーを通してLEDバルブにファンスターを固定します。
完全に密着する様に強固に取り付けてください
- ・ファンの向きは左の画像と同じ向きにします。



コントローラーユニットの取付け



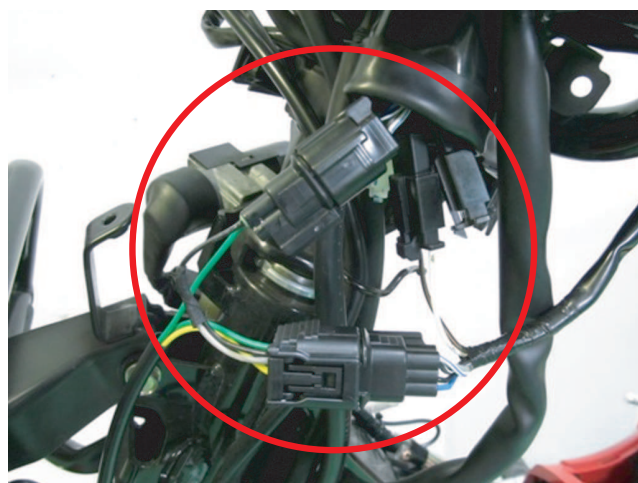
・コントローラーユニットは、左の画像のフレーム左側に両面テープで貼り付けて、付属の結束バンドで固定してください。

・灰・白・緑と赤・青コードのある方を進行方向に向けてください。

ヘッドライト接続ハーネスの取付け方法



- ・ハンドル左のスイッチBOXから出ているハーネスの黒6Pカプラーを分割します。

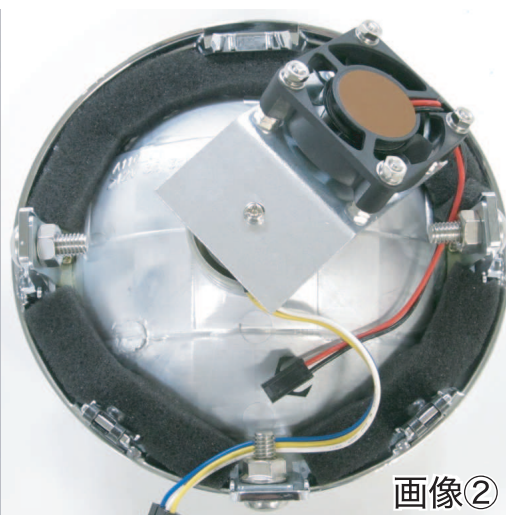


- ・部品表②のヘッドライト接続ハーネスの黒6Pカプラーを車両側の黒6Pカプラーに割り込ませます。

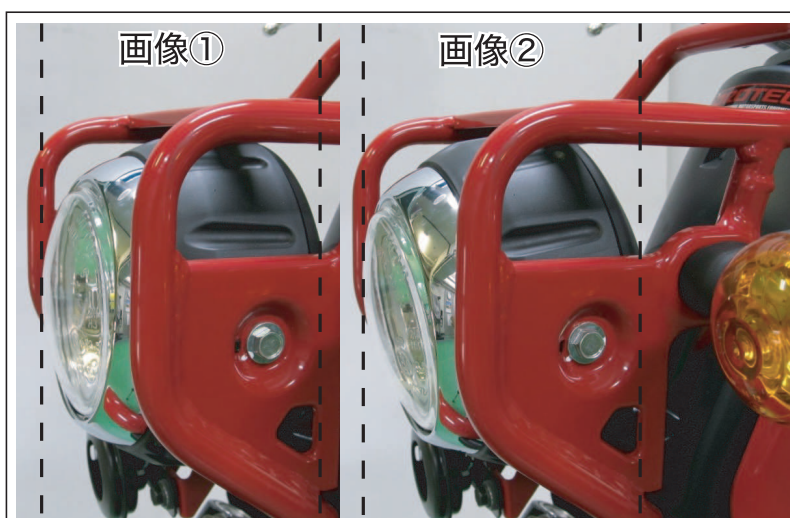


- ・ヘッドライト接続ハーネスの青コードを画像の丸で囲った部分のボルトと共締めします。

- ・全体的な配線の接続は表面の配線図をご確認ください。



- ① ヘッドライトを取り外します。
- ② a、b、cのネジを緩めます。
※リムとライト本体が動く程度。
- ③ ヘッドライトを車体に取り付けます。
- ④ キーONで点灯させます。
- ⑤ レンズを動かして調整します。
- ⑥ cのネジをしめます。
- ⑦ ヘッドライトを外します。
- ⑧ a、b、cのネジを増し締めします。
- ⑨ 画像②の様に付属のスポンジテープを貼り付けます。
- ⑩ ヘッドライトを車体に取り付けます。



光軸が上過ぎると感じたら

- ヘッドライトケース本体の取付け角度によっては光軸が上がり過ぎてしまう事があります。
その場合は、ヘッドライトケースを固定している左右の六角ボルトを一旦緩めてヘッドライトケース本体の角度を適正な角度で調整します。
- ヘッドライトケース本体はライトステーに対して一定の角度で固定する為の突起がありますが調整範囲の遊びがある為、画像①と②の様な差が生じてしまいます。